



城山トンネル工事 22年7月11日



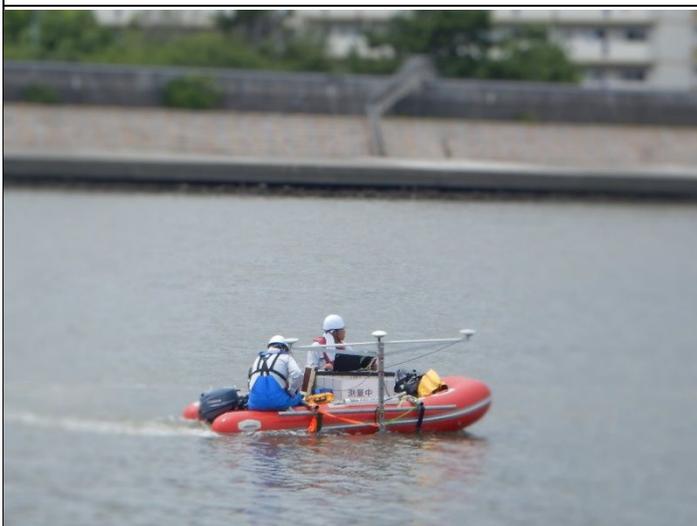
潮止堰直下魚大量死 22年7月8日



南武橋工事状況 22年7月10日



甲武橋下流側中州除伐 22年7月8日



河口付近河床測量



丸島地区津波対策工事
工事名 丸島地区西護岸改修工事(その3)
工事施工場所 兵庫県尼崎市平左衛門町
河川路線湾名等 尼崎西宮芦屋港

豊水期間中で河川内の工事は止まっているが、周辺工事は順調に進捗している。

城山トンネル出口工事も順調な様子で、この日はフェンスが開かれ中の様子がよく見え、入り口に立っていた作業員？に話をきくと、手前の小さなトンネルは歩行者用とのこと。今の工事が一段落したところで、仮設西宝橋と有馬道（県道51号線）を接続、現在使用中の有馬道交差点が仮設西宝橋との接続点へ信号機ごと移動され、城山トンネル道が大多田川を跨ぐ橋梁建設に取り掛かるものと思う。工事業者風の人が大勢集まり工事業者向け説明会が行われた模様。

豊水期間中にも関わらず、甲武橋下流中州の樹木が沢山伐採された。甲武橋は流量管理点で定期的に流量調査が行われることから、近く流量調査が計画されているものと推測すると、浮標を見やすくする為に除伐されたものと考えられる。河口の浚渫区間でも河床測量工事が行われ、秋から始まるであろう改修工事再開に向けた準備作業が始まったものと思う。南武橋架け替え工事右岸側は接続部の道路工事が行われ、堤防上の道路取り合い付近まで進み、左岸側も橋脚の杭打ち工事が始まった。海域になる湾岸線下流側の干拓地丸島地区の津波対策工事が行われていた。7月8日潮止堰直下で魚の大量死が見られた。大きな魚ばかりだったことから、老衰死した魚が潮止堰まで上げ潮に乗って辿り着くのかmしれないがハッキリした原因は分からない。